就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ライフサポート・一津屋
住 所	松原市―津屋4-3-10ラコートR&R1階
電話番号	072-247-5043

事業所番号	2714800790
管理者名	本田 真紀
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

松原市田井城3丁目104番2

2024年4月1日~2025年3月31日

(土日祝、年末年始を除く日のうち別に定める日)

毎月月曜日~金曜日のうち2日間 13時~16時の間の3時間

1日あたり職業指導員1名と利用者2名

松原市立公共施設の施設内清掃業務

1階から3階の各階ホールモップかけ、ガラス部分の拭き掃除、階段の掃き掃除、各階トイレ点検、ペーパー補充、1階の掃除を行う。

<目的>

地域住民が多く利用される公共施設での就労を通して、障害のある人が地域で活躍できる場を増やして社会参加の促進をはかる。

清掃作業のスキルの向上と時間内に決められた業務を やりきる責任感とやりがいをもち、就労意欲を高めて いく。

<成果>

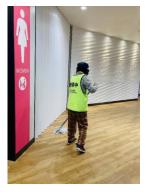
実施した結果: 就労環境の変化に慣れて、業務で体を動かすことで体力がつき健康維持につながっている。様々な場に応じた清掃作業を経験して、業務の手順や使用する道具の使い分けを理解して覚えて適応力がついている。ペアの人と協力して決められた時間内に効率よく業務を終わらせることができている。

課題点:地域内での施設外就労先を開拓して清掃スキルを高めていく。

<活動の様子>









連携先の企業等の意見または評価

いつもきれいに清掃していただいております。

指導員の適切な指導が何よりも大切で、それがきちんとできているため見ていても安心しております。 利用者さんの一生懸命さも伝わってきます。今後も頑張ってください。

連携先企業名	まつばらテラス (輝)	担当者名	佐藤 珠愛
--------	-------------	------	-------

4月

15日

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ライフサポート・一津屋
住 所	松原市-津屋4-3-10ラコートR&R1階
電話番号	072-247-5043

事業所番号	2714800790
管理者名	本田 真紀
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

〒580-0016

松原市上田2-14-6

令和6年2月4日、6日、7日(3日間)

大阪府障害者職場体験マッチング会に応募後、希望する体験実 習企業様の面談を受けて実習受け入れの調整をしていただき地 元店舗での職場体験実習を行う。

・実習内容 店内外カートの回収整理、 店内外買物カゴの回収補充、ペットボトル、 段ボールの整理回収等 体験者1名

<目的>

- ・未経験の職種を体験して業務内容を理解し、実践していくことで職業スキルを向上させる。また一緒に働く人とのコミュニケーションを通して就労時に必要な挨拶、言葉遣い、規則の遵守を実践して環境にあわせて適応できる力をつけていく。
- ・体を動かしての作業に慣れていくことで、就労に必要な基礎 体力をつけて長時間就労できるようになる。

<成果>

地域店舗で未経験の職種の実習だったが、接客サービス業の裏方の仕事ができて少し自信がついている。事業所内では座り作業が多いが、一般企業で働くためには自ら動いて、業務を続けていくための体力が必要必要だと実感している。職場体験を通して事業所内でも業務内容を理解して自分で考えて業務をすすめていけるようになっている。一緒に働く人と仕事を通してコミュニケーションをとり、環境変化に対応できるようになっている。

<活動の様子>







連携先の企業や事業所等の意見または評価

初めての経験でもあったと思いますが、あいさつがしっかりできていてがんばっていました。

2日目でカゴ、カート以外の仕事も取り組んでくれました。

3日目、一緒に働いていたメンバーからもよく頑張っていると評価されて、大きな声であいさつするのが素晴らしかったです。

連携先企業(担当者)

株式会社 万代 松原上田店 井本店長

利用者からの意見・評価

- 1日目は社員の方と一緒にレジにある緑のカゴを回収して入口に補充、黄色のかごはレジに戻して 1 、 2 階のカート回収整理を教わり初日で慣れない立ち仕事で疲れました。
- 2日目は空いた時間に入り口で「いらっしゃいませ」と挨拶してお客様にカゴを手渡したり外のカート整理、アルコールの補充、ペットボトル、段ボールの整理を教わり少し動く作業をして慣れてきたので自信がもてました。
- 3日目は金曜日で忙しい日だったので2階のカートをエレベーターでおろすなどカゴ、カート回収整理が大変でした。
- 3日間を通して、社会人として基本的な礼儀、挨拶、マナー、コミュニケーションの大切さを学び、体力が必要だと実感しました。

様式2-1

2025 年 4月 15日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	ライフサポート・一津屋
住 所	松原市一津屋4-3-10ラコートR&R1階
電話番号	072-247-5043

(I) 労働時間				
①1日の平均労働時間が7時間以上				
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満				
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満				
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	0	55		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満				
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満				
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満				
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点		
①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥	30占 (7)20	占 85占		

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	0	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		60
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収 支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度 における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う 賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支 払う賃金の総額未満		点

160点 250点 340点 420点 5-10点 6-20点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	0	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件	•	
就業規則等で定めている		15
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	0	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	•	
就業規則等で定めている	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	•	
就業規則等で定めている	0	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	•	
就業規則等で定めている	0	
小計 (注1)	7	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:	5点、2点」	以下: 0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・ 能力向上	0点	10点						

事業所番号	2714800790
管理者名	本田真紀
対象年度	令和 6 年度

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	•	
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	0
<u>⑥ピアサポーターの配置</u>		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	2	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2	点以下:0点	į

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の 提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	0	0 点

期限内に提出していない場合:-50点

(WI)利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能 カの向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した 報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表し ている。	0	10 点

1事例以上ある場合:10点

合計		
150		
	点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~IV、VI)

			(I)労働時間					
前年度(令和6年度)								
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	18, 098	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	3, 906		利用者の1日の平 均労働時間数	5	時間
•		_	(Ⅱ)生産活動	b		•		
会計期間 (1月~12月) 前々々年度(令和4年度)								
生産活動収入から経費 を除いた額	20, 622, 419	円	利用者に支払った賃金総額	19, 728, 333	円	収支	673, 304	円
前々年度(令和5年度) 生産活動収入から経費		_	利用者に支払った賃金		_ _			
を除いた額 前年度 (令和6年度)	21, 064, 238	円	総額	19, 473, 040	円	収支	1, 416, 295	円
生産活動収入から経費 を除いた額	19, 182, 116	円	利用者に支払った賃金 総額	19, 075, 079	円	収支	107, 037	円
			(皿)多様な働	* 方				
前年度(令和6年度)における	ろ取組(今休事「(m)名4	€か働き方 □	の久頂日において「計業相則等	「で完めている」と選択し	た場合に記	+ 未)		
的牛皮(竹和0牛皮)1000176	3 4X NO (<u>主体农 () () 多</u> 物	K/4 I制 C /J J	の行項目において「私未規則を	・ (注) (いる) と無机し	/ /こ物口 [こ前	<u>. 4X</u> /		
①免許・資格取得、検定の受	と検勧奨に関する制度		者を職員として登用する		③在 年	三勤務に係る労働 の	条件及び服務規律	<u>t </u>
◎免許・資格取得、検定の受	検勧奨	◎利用	者を職員として登用する	制度を	在宅勤	前務に係る労働条件	‡及び服務規律	
に関する制度を定めている	✓	定めて	いる	✓	に関す	る制度を定めてし	いる	V
	-							
④フレックスタイム制に係る	労働条件	⑤短睛	間勤務に係る労働条件		⑥時差	出勤制度に係る う	护働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働			間勤務に係る労働条件を			出勤制度に係る労		
定めている		定めて		7	定めて		7130/KTT C	7
E07 C0 1-0		Æ Ø / C	v.0		Æ 07 C	. ບ . ຜ		
		<u> </u>						
の大勢と呼の味噌単分を得る)	@##	:	TE				
⑦有給休暇の時間単位取得又			休暇等の取得に関する事					
◎有給休暇の時間単位取得または	は、計画的付与制度		休暇等の取得に関する事					
を定めている	✓	定めて	いる	✓				
			(Ⅳ) 支援力[〕上				
並左座(今和6左座)にかは:	7 Fig 40 (A 4. + . F. (www. + 4.	i++1. a	1					
前年度(令和6年度)における	る取組(<u>全体表「(IV)支援</u>	長力向上」の	1					
)各項目に取組あり選択とした ^均	- 場合に記載)	2	2. 安平の安佐では	+== + 1 +	
①研修計画に基づいた外部の	作会又は内部研修会	②研修	各項目に取組あり選択とした場 ・、学会等又は学会誌等に	おいて発表		₹・実習の実施又に		
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している	『修会又は内部研修会 ☑	②研修 ◎研修	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に	おいて発表	◎先進	的事業者の視察・実習	の実施している	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ③外部研修、もしくは内部研	『修会又は内部研修会 ────────────────────────────────────	②研修 ◎研修 1回	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している	おいて発表	◎先進 もしく	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察	の実施している	ua 🗆
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している	『修会又は内部研修会 ☑	②研修 ◎研修 1回	各項目に取組あり選択とした場 ・学会等又は学会誌等に ・学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名	合に記載) おいて発表 おいて	◎先進 もしく	的事業者の視察・実習	の実施している ・実習を受け入れて	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研	『修会又は内部研修会 ────────────────────────────────────	②研修 ◎研修 1回	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名	おいて発表	◎先進i もしくi ※ 先進	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察	の実施している	и з —
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。	『修会又は内部研修会 ────────────────────────────────────	②研修 ◎研修 1回 ※研修、	各項目に取組あり選択とした場 ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 月	合に記載) おいて発表 おいて	◎先進度もしくり※先進実施目	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名	の実施している ・実習を受け入れて 月 日	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 参 を ② 者雇用フォーラム	②研修 ②研修 1回 ※研修、 実施E	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 コ 月 は等名	合に記載) おいて発表 おいて	©先進 もしく! ※先進 実施E ※他の	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数	の実施している ・実習を受け入れて	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している。 ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株	ド修会又は内部研修会 ② 修を ② 参 を ② 者雇用フォーラム	②研修 ②研修 1回 ※研修 実施 ※学会 掲載	A項目に取組あり選択とした場	#合に記載) おいて発表 おいて 日	©先進 もしく! ※先進 実施E ※他の	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名	の実施している ・実習を受け入れて 月 日	Λ
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している。 ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株	ド修会又は内部研修会 「タートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリートリー	②研修 ②研修 1回 ※研修 実施 ※学会 掲載	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 は等名 月	#合に記載) おいて発表 おいて 日	©先進 もしく! ※先進 実施E ※他の	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名	の実施している ・実習を受け入れて 月 日	λ
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している。 ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株	ド修会又は内部研修会	②研修 ①研修 1回 ※研修、 実施に ※学会: 掲載に 発表-	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 は等名 月	#合に記載) おいて発表 おいて 日	◎先進 もしく(※先進 実施E ※他の 実施E	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日	Λ
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数	# 修会又は内部研修会	②研修 ①研修 1回 ※研修、 実完会: 掲載: 発表-	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 法等名 月 ラーマ 月	#合に記載) おいて発表 おいて 日	©先進f もしくf *先進 実施E *他の 実施E	的事業者の視察・実習 よ、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日	λ
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への参 ◎販路拡大の商談会や展示会	# 修会又は内部研修会	②研修施 1回 ※研修施 *学掲表 5 り職員	各項目に取組あり選択とした場 ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 誌等名 月 テーマ (の人事評価制度 の人事評価制度を整備し	は合に記載) おいて発表 おいて 日 日	○先進(もしく)※先進実施の実施の実施のをピカ	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 マリア・アラーの配	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 パ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施ロ・受講者数 ②販路拡大の商談会等への参 ◎販路拡大の商談会や展示会 参加している。	# 修会又は内部研修会	②研修 ○ 1 回修 ※ 要 ※ 要 ※ 表 ※ 表 ※ 職 職 職 ※ 当 ※ 数 ※ 数 ※ 数 ※ 数 ※ 数 ※ 数 ※ 数 ※ 数	A項目に取組あり選択とした場	おいて発表 おいて 日 日 ている ビ	◎先進(もしく) ※先進 実施D ※他の 実施E	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 日/参加者数 事業所名 日/参加者数 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 パ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数 ② ・ の の い の い の い の の い の い は 、 の い の い は 、 の の い は 、 の の い は 、 、 の は は 、 の は は 、 の は は 、 に は 、 に は い は 、 に は い に は い に は い に は い に は い に は い に は い に は に に は い に に は に に に は に に に に	# 修会又は内部研修会	②研修 ◎ □ 1 0 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		おいて発表 おいて おいて 日 日 ている ダ ハる ダ	○先進 もしく(*先進 実施E *他の 実施E②ピク○ピア○当該 をラ	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 3/参加者数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数 ②阪路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 9月 30日 2人 *加 等へ1回以上	②研修 ○ □ 修施 ※ 学 掲 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	各項目に取組あり選択とした場	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 ている マ 年 1月 1日 5 名	○先進 もしく!※先進 実施E※他の 実施E⑥ピク○ビア○当該 を受 ※配置	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 を請している 期間 月 日~	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②阪路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 ② 月 30日 2 人 ※加 等へ1回以上	②研修回 ○ 1 が ※ 学掲表 ・ 1 を施会載する。 ○ ○ 4 事まり ○ ○ 4 事まり ○ ○ 4 まきり ○ ○ 5 まきり ○ ○ 6 まきり ○ ○ 6 まきり ○ 6 まきり ○ 7 まきり ○ 7 まきり ○ 8 まきり	各項目に取組あり選択とした地 ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等名 コ 月 は等名 ヨ 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	おいて発表 おいて おいて 日 日 ている ダ ハる ダ	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数 ②阪路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 9月 30日 2人 *加 等へ1回以上	②研研 (a) (a) (a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	各項目に取組あり選択とした地 ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等名 ヨ 月 誌等名 ヨ 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 ている	○先進 もしく!※先進 実施E※他の 実施E⑥ピク○ビア○当該 を受 ※配置	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 9月 30日 2人 *加 等へ1回以上	②研研 (a) (a) (a) (b) (b) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d	各項目に取組あり選択とした地 ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等又は学会誌等に ・、学会等名 コ 月 は等名 ヨ 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度を整備して ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度をを ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・、人事評価制度を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 ている	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への参 ②販路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 9月 30日 2人 *加 等へ1回以上	②研研修回修施会載表 * 類職当事事ち該就業 (1)	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 コ 月 は等名 コ 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 規則の常時閲覧、変更時	おいて発表 おいて発表 おいて	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ③販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名主催者名 日時 内容 ②第三者評価	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 到 10日 2人 M 10以上	②研研修回 * 研研修画 * 大学報表 * 機職 ・ 事事ち該就 ■ 人人う当 ・ 関	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 は等名 日 月 テーマ の人事評価制度を整備し 人事評価制度を圏知して (価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 統・昇格を行った者 事評価制度の方法 規則の常時閲覧、変更時	おいて発表 おいて おいて 日 日 でいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への参 ②販路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容	# 修会又は内部研修会 ② 修を ② 者雇用フォーラム 式会社 湯川 淳 到 10日 2人 M 10以上	②研研修回 * 研研修画 * 大学報表 * 機職 ・ 事事ち該就 ■ 人人う当 ・ 関	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 コ 月 は等名 コ 月 テーマ の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 規則の常時閲覧、変更時	おいて発表 おいて おいて 日 日 でいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ③販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名主催者名 日時 内容 ②第三者評価	Fisher Fisher	②研研修□ 1 研集学場発 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 日 月 は等名 日 月 テーマ の人事評価制度を整備し 人事評価制度を圏知して (価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 統・昇格を行った者 事評価制度の方法 規則の常時閲覧、変更時	おいて発表 おいて おいて 日 日 でいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数 ② ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	F	②研研修□ 1 研集学場発 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	各項目に取組あり選択とした地 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等人でいる。 学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ の人事評価制度を整備して の人事評価制度をと問知して 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 絡・昇格を行った者 事評価制度の方法 規則の常時閲覧、変更時 は標準化規格が定めた規格	おいて発表 おいて おいて 日 日 でいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ◎販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 月内容 ②第三者評価 ②前年度末日から過去3年以	F	② 研研 □ [修 施] 会載 表	各項目に取組あり選択とした地 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等人でいる。 学会等名 日 月 誌等名 日 月 テーマ の人事評価制度を整備して の人事評価制度をと問知して 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 絡・昇格を行った者 事評価制度の方法 規則の常時閲覧、変更時 は標準化規格が定めた規格	おいて発表 おいて おいて 日 日 でいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②阪路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名主催者名日時 内容 ②前年度末日から過去3年以福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日	F	② 研研 「回修 施」会載表表 ● 「一般 一般 一	各項目に取組あり選択とした特 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 目 は等名 目 万一マ の人事評価制度を整備している の人事評価制度を整備している の人事評価制度を割知している 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 規則の常時閲覧、変更時に 標準化規格が定めた規格 のが制定したマネジメン 等の認証等を受けている を受けた日 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 マいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツェバルブ株 実施日・受講者数 ② ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	F	② 研研 「回修 施」会載表表 ● 「一般 一般 一	各項目に取組あり選択とした特 ・、学会等又は学会誌等に、 ・、学会等又は学会誌等に、 以上発表している 学会等名 目 は等名 日 の人事評価制度 の人事評価制度を整備している の人事評価制度を圏知している 価制度の制定日 30 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 規則の常時閲覧、変更時に 様準化規格が定めた規格 のが制定したマネジメン 等の認証等を受けている	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 マいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ②研修計画を策定している ②外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日	F	② 研研 「回修 施」会載表表 ● 「一般 一般 一	各項目に取組あり選択とした特 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 以上発表している 学会等名 目 は等名 目 万一マ の人事評価制度を整備している の人事評価制度を整備している の人事評価制度を割知している 価制度の制定日 30 価制度の対象職員数 給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法 規則の常時閲覧、変更時に 標準化規格が定めた規格 のが制定したマネジメン 等の認証等を受けている を受けた日 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 マいる マ 年 1月 1日 5名 2名 は回覧で周知	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○ ビラ ※配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい 研修講師 ウツエバルブ株 実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会や展示会 参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 「内容 ②前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日	F	② 研研 「回修 施会載表表報 選当事事 5 該就 图 1 別	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 ヨ 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②阪路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名主催者名日時 内容 ②前年度末日から過去3年以福祉サービス第三者評価を ※評価を受けた日	F	② 研研 「回修 施会載表表報 選当事事 5 該就 图 1 別	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 ヨ 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ◎販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以福祉サービス第三者評価を受けた日 第三者評価機関	Fisher Fisher	② 研研 「回修 施会載表表報 選当事事 5 該就 图 1 別	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 ヨ 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ◎販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 月内容 ②前年度末日から過去3年以福祉サービス第三者評価を受けた日第三者評価機関	Fisher Fisher	②研研修回 ※	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 ヨ 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	
①研修計画に基づいた外部の ◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研 1回以上実施している。 ※研修名 2024年度障がい研修講師 ウツエバルブ株実施日・受講者数 ②販路拡大の商談会等への多 ◎販路拡大の商談会や展示会参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 内容 ②前年度末日から過去3年以福祉サービス第三者評価を受けた日 第三者評価機関	Fisher Fisher	② 研研 「回修 施会載表表報 選当事事 5 該就 图 1 別	各項目に取組あり選択とした場 、学会等又は学会誌等に 、学会等又は学会誌等に 、学会等名 ヨ 月	おいて発表 おいて発表 おいて 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	○先進 もしく(* 先進 * 未施 * 他の 実施 (⑥ピプ ○ビア ○当該 * 配置 * 就業	的事業者の視察・実習 は、他の事業所の視察 的事業者名 3/参加者数 事業所名 1/参加者数 アサポーターの配置 サポーターを配置し ピアサポーターは「 登講している 期間 月 日~ 時間	の実施している ・実習を受け入れて 月 日 月 日 ア	